

ふれあい 赤塚

Vol.5

発行者：水戸市社会福祉協議会
赤塚支部

支部長：野村 眞実

事務局：水戸市河和田 3-2329-3
赤塚市民センター
☎029-252-4090

挨拶する野村支部長

水戸市社会福祉協議会

赤塚支部長 野村 眞実

ふるさと赤塚をつくる会と水戸市社会福祉協議会赤塚支部の合同総会は、五月九日(土)に各役員・福祉員をはじめとして地域で活躍中の皆様のおかげで盛会の内に開催出来ました。公務多忙中の高橋靖水戸市長からの水戸市の概要と少子高齢・複雑化する地域福祉のニーズの高まりの中で、相談等の業務をワンス

令和八年度 社協赤塚支部総会

トップで対応できるよう取組中など、市政に掛ける思いをお話し頂きました。赤塚小学校の川又恵美校長からは、児童の様子や運営方針を含めたご祝辞を頂戴し、水戸市社協からは中崎恵事務局長が、保立武憲会長の祝辞をご披露頂きました。

社協赤塚支部は創立し四十四年となり、当時の先輩方が翌年に敬老会(今の福寿のつどい)を始め、以後、地域の多様な福祉活動を続けて来ております。

皆さまの幸せを願い、毎年の行事として、ふれあい食事会やオセロでふれあい交流会、同交流大会、ふれあいバザーに加えて、毎月第三水曜日の午後一時半～三時半、赤塚市民センターでふれあい交流サロンを開催しております。どうぞ気軽にお出かけください。

今年度も皆さん方のご支援・ご協力をお願いいたします。

令和8年度 主な年間計画

月	日	曜	行 事
			毎月第3水曜日 ふれあいサロン
7	12	日	オセロでふれあい交流会
9	6	日	福寿のつどい
10	1(木)~31(土)		共同募金・歳末助け合い募金活動
11	下旬		高齢者への年賀状送付
11	8	日	ふれあい赤塚まつりバザー
12	6	日	オセロでふれあい交流大会
3	7	日	ふれあい食事会

令和8年度 赤塚支部役員

役 職	氏 名
支 部 長	野 村 眞 実
副支部長	藤 田 三 穂
〃	久信田 もと子
理 事	飯 田 正 美
〃	杉 山 恵美子
〃	丸 山 友 一
〃	小 高 英 男
理事・会計	小野瀬 茂 美
〃	舞 木 澄 子
相 談 役	石 井 要 行



食生活改善推進員の皆さん

の豚バラ巻きを加えました。昨年

ます。

顔が私たち食生活改善推進員のエネルギーになっています。

食生活改善推進員の皆さん、笑顔が私たち食生活改善推進員のエネルギーになっています。

三月一日に行われたふれあい食事は、三月弥生の季節に因んだ献立にしています。会話を楽しみながら料理を召し上がると「幸せホルモン」を増やすことができ、そして幸福を感じることのできる長生きすると言われています。



ふれあい食事業



これは、栄養価が高く簡単で食べやすい料理です。自分で献立を考え、調理することは認知症予防にもつながります。



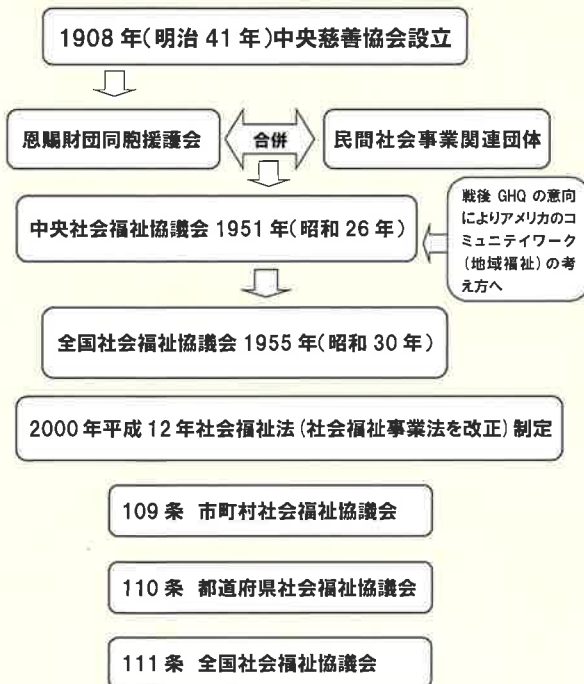
とてもステキなお料理

献立

ちらし寿司
ぶりの西京みそ焼き
煮物
ハンバーグ
ポテトサラダ
長ネギの豚バラ巻き
青菜のごま和え
煮豆
漬物
すまし汁
杏仁豆腐



社協の歴史と背景



また来年もこのふれあい食事業でお会いできることを願っています。



笑顔が弾んだ楽しい食事業

赤塚支部 小森谷支部長(食生活改善推進員)

の育成、生活に困った方の相談などを行っています。

社協の歴史(上)

初代会長は渋沢栄一だった



社会福祉協議会(通称…社協)は、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指す民間の福祉団体です。全国、都道府県、市町村の各単位で設置され、地域の人々やボランティア、福祉の専門家と協力し、高齢者や障害のある方の生活支援、子育て支援、ボランティアの育成、生活に困った方の相談などを行っています。

また来年もこのふれあい食事業でお会いできることを願っています。

初代会長には社会福祉への貢献と慈善事業に深い関係があった、一万円札の肖像となっている渋沢栄一が就任し、一九三一年に亡くなるまで会長を勤め上げました。

次回、戦争結果を受けて全国から地域へと変わった福祉事業をお伝えします。

編集委員

石井 要行
小高 英男
小野 茂美